



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 30 号
令和 2年10月19日

学力の向上に向けて

校長 古市 直彦

学校では、現在、来週の27日(火)に行う予定の合唱コンクールに向けた練習が盛り上がりを見せ
ております。新型コロナウイルス感染症予防には、できるだけの対策を講じながら取り組んでいき
たいと思っています。

行事への取組と同時に、後期は「学力の向上」にも力を入れていきたいと思っています。子ども
たちに学習する意欲をもたせ、学習内容を定着させるために、本年度は次のような実践をしていき
たいと思っています。

① デイリースタディーノート提出強化月間（10月・11月）の設定

- ・各学級で、学習委員の生徒に手伝ってもらいながら、提出率のアップをめざします。

② 朝読書の再開とテスト前の朝学習への活用

- ・朝読書で、落ち着いた雰囲気を作り、1時間目の授業に繋がります。
- ・テスト前1週間には「朝学習」とし、生徒の学習意欲を喚起し、学習内容の定着をめざ
します。

③ テスト前の講座開設（1・2年生）

- ・5教科を中心に、テスト前に、テスト範囲やテスト問題の基礎となるような内容の復習を
する講座を開設し、生徒が希望する教科を受講できるようにします。

④ フィフティ 50賞、フォー 4☆フィフティ 50賞の創設

- ・生徒の学習意欲を喚起するために、定期テストにおいて、前回の
テストから50点以上アップした生徒と、5教科合計で450点
以上を得点した生徒を個別に表彰することにします。

⑤ 授業力の向上

- ・授業の導入や学習課題の工夫、1単位時間のすすめ方やまとめ方等の工夫をして、楽しい、
そしてわかる授業をめざします。
- ・講師を招いた授業研究会を実施して、深い学びに向けた教育実践を重ねます。

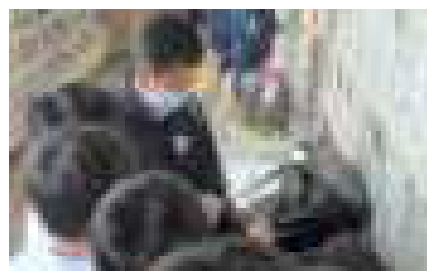


家庭学習の定着に向けては、保護者の皆様のご協力もいただきたいと思ひます。よろしくお願ひ致
します。

新しい通学バックについて

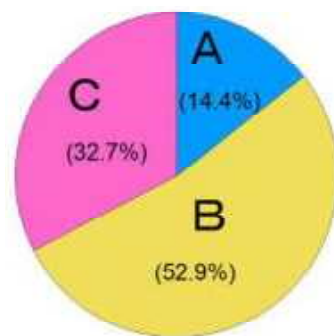
9月29日(火)～10月5日(月)にかけて、新しい通学用バック
を決めるための展示会と生徒の意識調査を行いました。

基本的に「来年の新入生用の通学バックの選考」だったにもか
かわらず、関心をもってくれた生徒も多かったようで、休み時間
には、「密」が心配されるほどの人だかりができました。100名以上の生徒が調査の回答にも協力してくれました。



それぞれのバックに寄せられた「生徒の声」を紹介します。

A	<ul style="list-style-type: none"> 安くてかっこいい。見た目が良い。 防水機能が高い いっぱい入りそうなのに、丈夫そうだから。 使い勝手が良さそう。 内部の色が黒で良い 	等
B	<ul style="list-style-type: none"> とにかく軽い。 肩への負担が少なそう。 大きすぎず、ちょうど良い大きさ。 かっこいい。 防水機能が高い。 デザインが良い。 素材（材質）が良い。 大きすぎず、ロッカーにちょうど入りそう。 使い勝手が良さそう。 収納スペースがたくさんある。 見た目がシンプル。 男女を問わずあいそう。 中のクッションが軟らかく、教科書に傷がつかないそう。 	等
C	<ul style="list-style-type: none"> Aは大きすぎ、Bは小さすぎ、Cがちょうど良い。 値段（安い）。 収納スペースがたくさんある。 かっこいい。 デザインが良い。 中が緑色で、入れてある物がわかりやすそう。 使い勝手が良さそう。 男女を問わずあいそう。 	等



保護者の皆様からも「いくつものバックを持ち歩くのは大変なので、たくさん入るAが良いです。」「多少値段が高くて、3年間使うのものなので撥水効果が高い物が良いです。」「3年生も買えないんですか？」等のご意見もいただきました。貴重なご意見です。ありがとうございました。

調査をする前は、一番価格の低い「C」にしてはどうかと考えておりましたが、皆様のご意見をもとに、**新しい通学用バックとしては「B」を採用すること**にいたします。

判断基準は、①生徒の希望が高いこと。②とにかく軽量で、生徒への負担が少ないこと。③撥水効果が高いこと。の3点です。販売価額ももう少し何とかかならないか、現在交渉中です。

新年度からは、従来の2種類（ポストンバッグ・3ウェイバッグ）に加え、この軽量・撥水バッグの3種類の中から選んで使っていただくことにします。1月上旬には、従来の通学用バック販売店（江戸子屋：イトーヨーカドー四街道店内、カワサキスポーツ：若葉区桜木北）に置いていただけることになりました。11月には学校での注文もお受けする予定です。希望される方は購入していただき、本年度中から使用していただいても構いません。よろしくお願い致します。

11月からの服装について

先日、校報「若松中だより」で11月以降の通学時の服装についてご意見を募集したところ、「我が家ではまだ、家に帰ってくると、玄関先ですべて脱がせ、洗濯しているようにしていますので、ジャージ登校を継続していただくとありがたいです。」等のご意見をいただきました。校内（職員）でも同じような意見でしたので、行事等で学校が指定する日をのぞき、**11月以降も通学時の服装は「制服でも、ジャージでも可」と**することにいたします。



また、寒くなってくる時期ですので、次のとおりウインドブレーカー等（上下）の着用も可能です。

- 部活動で使用しているの物はもちろん可能
- 部活動に入っていない生徒、部活動でウインドブレーカーを作っていない部の生徒は、華美でなければ市販されている物でも可能
- 部活動の物を持っている生徒でも、洗い替えとして市販の物の着用も可能
- 雨天時・寒冷時は、ウインドブレーカーの下を履いてきても可能

部活動に参加している1年生と保護者の皆様には、それぞれの部活動で例年ウインドブレーカーのご案内をしているかどうか等を各顧問からお知らせする予定であります。